

錦織健

リサイタル 2017

日本と世界の名歌の数々を魅惑の歌声にのせて...

日本古謡:
さくらさくら

服部良一:
蘇州夜曲

大中寅二:
椰子の実

山田耕筰:
かやの木山
この道
来るか来るか
松島音頭
からたちの花

滝廉太郎:
荒城の月

松村禎三:
舟歌

菅野よう子:
花は咲く

ピアノ:河原忠之

ブッチーニ:
「トゥーランドット」より
“誰も寝てはならぬ”

ドニゼッティ:
「愛の妙薬」より
“人知れぬ涙”

チレア:
「アルルの女」より
“フェデリーコの嘆き”

ドニゼッティ:
家を建てたい

サルトリ&クアランドット:
タイム・トゥ・セイ・グッバイ

ラカジェ:
アマポーラ

ララ:
グラナダ

2017.3/19(日) 2:00PM開演(1:15PM開場)

京都コンサートホール 大ホール

Sunday Afternoon, March 19, 2017, at 2:00, Kyoto Concert Hall

●京都市左京区下鴨半木町1-26/地下鉄烏丸線「北山」駅下車、③・①出口から南へ徒歩約5分

入場料金 S ¥4,600 A ¥3,600 (全席指定/消費税込み)

○京都コンサートホール 075-711-3231

○チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:311-232]

○ローソンチケット 0570-00-0407 [Lコード:59380]

○CNプレイガイド 0570-08-9990

○イープラス <http://eplus.jp/otonowa/>

○高島屋京都店7Fチケットショップ ※店頭販売のみ

○ロームシアター京都 075-746-3201

○otonowa 075-252-8255 ※電話予約のみ/郵便振替口座:00960-8-322727 加入者名オトノワ

2016.
10/29(土)
10:00AM
発売!

※未就学児童の同伴・入場はお断りします。

※都合により、曲目・曲順等内容の一部が変更になる場合があります。予めご了承ください。

共催:京都コンサートホール(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)/京都市

主催/お問合せ:otonowa 075-252-8255 [10:00AM-6:30PM/日曜・祝日休み 土曜不定休]



otonowa

www.otonowa.co.jp

錦織健

Ken Nishikiori Recital 2017
リサイタル 2017

日本と世界の名歌の数々を魅惑の歌声にのせて…

人気・実力共に日本のオペラ界を代表するテノールとして活躍する錦織健。
2016年にはデビュー30周年を迎え、
近年ではオペラ・プロデュースやラジオDJとしてもその才能を如何なく発揮、
ますます活動の場を広げています。

オペラ出演やリサイタルなど、長きに渡り愛され続ける彼の魅力は、
何と言ってもその歌声にあります。
時にドラマティックに、時に優しく語りかけるように、
情感深く聴く者の心に響きます。

1年半ぶりとなる京都でのリサイタル、
錦織との絶妙の相性と存在感で魅せる河原忠之をピアニストに迎え、
曲間の楽しいトークと共に、日本の抒情歌やオペラ・アリア、歌曲など、
古今東西選りすぐりの名歌の数々をお届けいたします。
どうぞご期待ください。

©大八木宏武(都恋堂)



錦織 健(テノール) Ken Nishikiori, Tenor

国立音楽大学卒業。文化庁オペラ研修所第5期修了。文化庁在外研修員としてミラノに、また、五島記念文化財団の留学生としてウィーンに留学。

第17回ジロー・オペラ賞新人賞、第4回グローバル東敦子賞、第1回五島記念文化賞新人賞、第6回モービル音楽洋楽部門奨励賞受賞。

1986年「メリー・ウィドウ」カミュー役でデビュー、以後、数多くのオペラ公演に出演。

また、ベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」[交響曲第9番]、ヘンデル「メサイア」、モーツァルトやヴェルディの「レクイエム」等のソリストとして高く評価を受け、親しみやすいトークを交えたリサイタルでも、多くのファンを魅了している。この他、2000年、2003年のNHK紅白歌合戦への出演や2012年4月よりNHK-FM[DJ]クラシック」のパーソナリティーを務めるなど、テレビやラジオ番組への出演も多い。

2002年からはオペラ・プロデュースも始め、2015年には第6弾モーツァルト作曲「後宮からの逃走」も手がけた。

CDは、ポニー・キャニオンより「恋人を慰めて」「すみれ」「砂山」「秋の月」「錦織健 日本をうたう〜故郷〜」「錦織健アリアを歌う」「錦織健プラチナム・ベスト」等が発売されている。

©三浦興一



河原忠之(ピアノ) Tadayuki Kawahara, Piano

日本を代表する歌手や器楽奏者がその共演者に挙って指名する人気ピアニストで、幅広い音色、繊細な音楽表現に定評がある。

サイトウキネンフェスティバル等でコレペティトゥールを務める一方、2015年は紀尾井ホールでベルゴレージ「オリンピアデ」日本初演、11月にはいづみホールでモーツァルト「魔笛」を指揮するなど、オペラやコンサートの指揮者としても注目される存在。

日本のオペラ・声楽界を代表する「太メン」男声オペラ歌手4人との重量級クラシック・ボーカル・グループ、「IL DEVU(イル・デーヴ)」のピアノ・メンバーとしても活躍。

国立音楽大学卒業、同大学院修了。

国立音楽大学及び大学院准教授、新国立劇場オペラ研修所音楽主任講師。